

8部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 平成25年度(2013年) 9月卒業希望の方へ

本年9月に卒業を希望する方で、2月までの「卒業試験」に合格していない方は5・6・8月のいずれかの科目修了試験の際に「卒業試験」を受験してください。

ただし「卒業研究」提出予定者は「卒業試験」受験の必要はありません。

2 平成25年度(2014年) 3月卒業希望の方へ

●卒業試験 受験について

来年3月に卒業を希望する方で、現時点で「卒業試験」に合格していない方は、今年9月以降9・10・12・1月のいずれかの科目修了試験の際に「卒業試験」を受験してください。

ただし「卒業研究」提出予定者は「卒業試験」受験の必要はありません。

●卒業研究 申込みについて

「卒業研究」受講希望者は『レポート課題集（心理・教職編）』をよく読んで、「卒業研究 申込用紙」に必要事項を記載して4月5日までに申込みを行ってください。

3 社会福祉士 取得希望の方へ

実習受講者へのご案内は個別に必要なに応じてお送りさせていただきます。

国家試験対策講義のくわしいご案内は本冊子 p. 72～74をご参照ください。

1 発送物のご案内

実習審査結果通知（全員）3月6日までに発送済

実習内諾通知 施設からの書類が整い次第発送

◆実習指導（事前・事後）スクーリング申込用紙（平成20年度以前入学の実習受講者用） 3月15日発送済 →申込締切日4/1

◆実習事後指導案内（2/1～7/10実習受講者）

3月5日発送済（全員8/31（仙台）での受講となります）

「★■演習A」「◆演習Ⅰ」結果通知（12/1・2新潟 1月25日発送済，
2/2・3仙台 3月5日発送済）

「★■演習B」「◆演習Ⅱ」スクーリング受講判定結果通知発送

3月25日・4月25日発送予定

「★■演習C」結果通知（2月スクーリング受講者分） 2月6日発送済

★■社福実習指導B-1+演習C-1・◆実習指導（事前）スクーリング受講許可通知 4/10発送予定

社福（現場）実習費納入依頼書 4/10発送予定（納入期限5/10）

2 「★■演習A」「◆演習Ⅰ」受講希望の方へ

本年6～8月に受講を希望する方は、下記の要領で申込みください。

申込方法：本冊子巻末「★■社会福祉援助技術演習A・◆演習Ⅰ スクーリング申込ハガキ」の提出

※第2希望に○がない場合、いずれの受講も可能とみなします。

※第2希望は第1希望と異なる箇所に○をつけてください。

申込締切：5/31（遅くとも6/30）必着

※6/30締切の申込は、7/13・14または8/10・11開講で定

員に余裕のある会場のみの受付。

受講条件：『学習の手引き』3章 IV 4「演習・実習科目の受講条件」参照

日程・会場：詳細は『試験・スクーリング 情報ブック2013』を参照。

※4月3年次編入学新入生を含む3年生以上の方は、今回「★■演習A」「◆演習I」を申込まないと、来年度に実習ができません。

3 「★■演習B」「◆演習II」受講希望の方へ

上記スクーリング申込締切日は、3/15に締め切りました。受講決定者には、遅くとも4/25までに通知いたします。

なお、次回の申込締切日は9/15で、スクーリング受講条件は『学習の手引き』3章 IV 4「演習・実習科目の受講条件」を参照してください。

4 「体験学習・次年度実習ガイダンス」の受講について《重要》

平成23年度以降の「体験学習・実習ガイダンス」を受講していないと平成25年度の実習申込み→平成26年度の実習を行うことができません。

なお、受講が必要な方は、「体験学習・次年度実習ガイダンス」受講希望の旨を通信教育部まで書面でお申し出ください（様式任意）。別添連絡いたします。

5 「★■演習C」スクーリング申込みについて

新カリキュラム実習免除者の方および来年度以降に科目等履修生を希望する方は、前号『With』89号巻末の「【新カリキュラム実習免除者・来年

度以降の科目等履修生希望者用】「★■社会福祉援助技術演習C」スクーリング申込用紙」を提出してください(締切4/1, 6/20など)。また、それ以外の方は「★■社会福祉援助技術実習指導A」スクーリング時に配付した申込用紙でお申込みください。

6 「★■実習指導B-1+演習C-1」「★■実習指導B-2」「◆実習指導(事前)」スクーリングの申込について

申込締切は4/1必着です。専用申込用紙を通信教育部宛に郵送(または持参)してください。

4 精神保健福祉士 取得希望の方へ

◆★=平成14~23年度入学者対応の科目

■=平成24・25年度入学者対応の科目

精神保健福祉士関連メールでの問合せ先 psw@tfu-mail.tfu.ac.jp

1 発送物のご案内

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ◆★■精保演習成績結果通知 | 3/15までに発送 |
| ◆★精保実習審査結果通知 | 3/15までに発送 |
| 実習受入内諾通知書・実習日程カレンダー | 内諾が取れた方に順次発送 |
| 入学前・精保実習A選考試験審査結果 | 3/25発送予定 |
| ◆★精保実習費納入依頼書 | 4/10発送予定(納入期限5/10) |
| ◆★精保実習事前指導受講許可通知 | 4/10発送予定 |
| ◆★精保実習事後指導受講許可通知 | 4/20発送予定 |

2 ◆★精保実習（2／1～7／10・7／1～12／25）受講（予定）の方へ

下記のスクーリングについて、事前指導4／1まで、事後指導4／8までに本冊子巻末の「◆★精保実習事前指導・事後指導スクーリング受講希望届」に必要事項を記載してお申込みください。

◆★精保実習（2／1～7／10）受講者の事後指導 7／20・21or 9／7・8

◆★精保実習（7／1～12／25）受講者の事前指導 5／26or 7／7

◆★精保実習（7／1～12／25）受講者の事後指導（8月第2週までに実習を終え、9月末に卒業を希望する方） 9／7・8

会場は仙台のみ、時間は『試験・スクーリング 情報ブック2013』p. 64参照。

3 「◆★精保実習」の26年度実習を申し込まれる方へ

平成26年度に「◆★精保実習」を受講する方の実習申込は9／15に変更されました。詳細は3／21に送付した2013年発行の『学習の手引き』3部にてご確認ください。なお演習未受講者（対象者は主に今年度10・11月精保演習受講希望者）で『精神保健福祉援助実習の手引き』を配付されていない方は、本冊子巻末の「精保実習希望届出用紙・配付希望届」（「精保実習事前・事後指導スクーリング受講希望届」と併用）にて7／31までにお申込みください。申込み受付後、「精保実習希望届」の用紙を送付いたします。配付希望の申込み後10日以上たっても送付がない場合はお手数ですが直接本学精保実習係までお電話にてお問い合わせください。

平成25年度10・11月の「精保演習」の受講希望者で次年度の「精保実習」の受講を希望する方は、7／31締切で「精保実習希望届」の用紙の配付を受けた後、9／15締切にて「精保演習」（8月発行予定の『With』巻末の

用紙にて申込み)と「精保実習希望届」の両方を申し込んでいただくことになります。なお、実習申込後、精保演習の受講・単位修得ならびに実習申込受理条件がクリアできなかった場合、申込みは無効となります。

4 「■精保演習A」受講希望の方へ

平成24・25年度入学者対象のスクーリングについて、受講希望の方は本冊子巻末の申込用紙にて4/30必着で申込みを行ってください。また、受講条件の達成期日は4/30(遅くとも5/31)までとなります。

■精保演習A 6/29・30 または 7/6・7

会場は仙台のみ、時間は『試験・スクーリング 情報ブック2013』p. 63参照。

受講許可通知 5/10または6/7発送予定

※当年度(平成25年)に「精保実習A」の受講を希望される方は、「精保演習A」と一緒に申込みを行ってください(次項5参照)。

5 25年度中の「■精保実習A」受講希望の方へ

平成24・25年度入学者(3年次以上)、かつ「■精保実習A」受講希望届をまだ提出していない方のなかで、H25 10/1～H26 2/8期の精保実習Aを受講希望の方は、上記「■精保演習A」の受講希望届とともに巻末申込用紙に必要事項を記載して4/30必着で申し込んでください。

また3/9の「入学前・精保実習A選考試験」において実習受入依頼調整の優先枠からもれた方で当年度の精保実習Aの受講を希望される方も、同用紙および締切日にて、再度受講希望届を提出してください。

なお、今年度「■精保実習A」の実習受入先依頼調整は、2月に「■精保演習A」を受講した方と3/9の選考試験の合格者を優先して行われま

す。それ以外の申込者は、たとえ受講条件を満たしても、年度途中での受入依頼調整となるため、依頼調整期限（「精保実習指導 A-1」の事前課題提出締切日※の10日前：7/21または8/11）までに実習受入の内諾が取れなかった場合は、次年度の受入依頼に切り替わるか、別の地域で実習していただくことをご了解のうえお申込みください。

※『試験・スクーリング 情報ブック2013』年間カレンダーの「精保福祉士演習・実習関連」参照（7/31または8/21）。

5 国家試験対策講義のご案内(社福・精保)

平成25年度の「特講・社会福祉学 5（社会福祉士国家試験対策講義）」「特講・社会福祉学 6（精神保健福祉士国家試験対策講義）」は、下記の通り R or S R 科目として開講します。

R＝模擬小テスト（年6回発送）

S R＝スクーリング（5/24・25+11/23）＋模擬小テスト（年6回発送）

※講義概要は、『試験・スクーリング 情報ブック2013』を参照。

※S Rは、5/24のスクーリングを受講しなくても単位修得可能です。

※本年9月末に卒業する方は、受講はできますが単位修得はできません。

※受講申込締切は原則5/13。

下記にしたがって履修登録・受講申込みを行ってください。

●単位未修得者

・S Rでの受講を希望する場合

→本冊子巻末「特講・社会福祉学 5・6 履修登録・受講申込用紙」を

お送りください。

・Rでの受講を希望する場合

→(履修登録がまだの方)…「履修登録用紙(OCR)」の提出でも可。

(本科目を履修登録済みの方)…新たな申込は不要。

※履修登録済みだが今年度は受講しない方は、7月に送付される模擬小テスト(第1回)に同封の用紙にて、その旨ご回答ください。

※SRでの受講申込者には、5/13以降にスクーリング受講料納入依頼書をお送りします。

●単位修得済者

→本冊子巻末「特講・社会福祉学5・6 履修登録・受講申込用紙」をお送りください。

※受講方法に応じて、納入依頼書をお送りします。

R受講費…正科生5,000円、科目等履修生6,000円

SR受講費…上記R受講費に+7,000円

※24年度にR受講で単位修得された方が今年度SR受講された場合、スクーリング単位は修得可能。ただし9月卒業者は修得不可。

【5/13以降履修登録・受講申込をした場合】

SR…スクーリングは11/23のみ受講可。

R…申込時以降発送の模擬小テストを受けられます。

※SR受講してもスクーリング単位は修得不可。

※7/21以降に申込の場合、Rでの単位修得も不可。

※受講料は下記の通り。

単位未修得者…SR受講の場合、11/23スクーリング当日に現金4,000円徴収。

単位修得済者…R受講の場合、正科生5,000円、科目等履修生6,000

円の納入依頼書を送付。SR受講の場合、11/23スクーリング当日にさらに現金4,000円徴収。

【24年度卒業者で受講を希望する方へ】

3月卒業者：R or SRいずれも一律7,000円で受講可能です。申込みは卒業後、実習係宛に書面（メール：uj@tfu-mail.tfu.ac.jp・FAX・郵送）でお申込みください。

9月卒業者：卒業後申込の場合は、10～12月分のみ受講可能です。R or SRいずれも一律4,000円です。申込方法は3月卒業者と同じです。

●通信教育部卒業生による合格体験談・懇親会について

5/24(金)のスクーリング1コマめ(18:00～19:20)は、本学通信教育部から社会福祉士、精神保健福祉士の国家試験に合格された方をお招きし、家事や仕事をしながらの受験勉強や合格のコツ、資格取得後のお仕事について語っていただく内容です。

1コマめ後、「懇親・情報交換会(19:40～20:40)」を開催します(参加費：500円程度)。

5/24(金)のスクーリング1コマめおよび懇親会は、出席しなくてもSRでの単位修得は可能です。

参加希望者は巻末の「履修登録・受講申込用紙」にて懇親会参加申込みを行ってください。1コマめ・懇親会、いずれか一方のみの参加も可能です。

6 教職免許状 取得希望の方へ

- 高等学校福祉科免許状取得希望者 『学習の手引き』3章や『レポート課題集（心理・教職編）』『介護実習事前事後指導 介護実習』『教育実習の事前事後指導 教育実習』をよく読み、学習計画をたててください。
- 特別支援学校免許状取得希望者 『学習の手引き』3章や『レポート課題集（心理・教職編）』『障害者（児）教育実習の事前・事後指導 障害者教育実習』をよく読み、学習計画をたててください。
- 免許状取得見込証明書の発行 教員採用試験を受験予定で、「免許状取得見込証明書」の発行を希望する場合の基準は下記のとおりです。
 - ・本年3月までに教育実習事前指導受講済の方
→ 原則として、申請があれば発行します。
 - ・それ以外の方
→ レポートを1通以上提出したうえで、「免許状取得見込証明書」の発行申請時に、来年3月末までに免許状取得に必要な単位修得ができる学習計画書を提出し、認められれば発行します。学習計画書は『学習の手引き』6章の書式を参考に、科目ごとにレポート提出・科目修了試験受験・スクーリング受講などの予定を記入してください。実習が必要な方は、8/3・4の実習事前指導スクーリングを受講できる条件を満たすような学習計画を立ててください。



「介護実習事前事後指導」スクーリングの 申込について

開講日：7 / 13～15

- ・平成23年度以降入学者は「介護実習事前事後指導」＋「介護技術」の2科目で3日間の受講。
- ・平成22年度以前入学者は「介護実習事前事後指導」1科目で3日間の受講。

会 場：本学3号館332教室など

申込方法：「介護実習 登録カード」の提出

※『レポート課題集2013(心理・教職編)』巻末

申込締切：6 / 10(月)必着

受講条件：『レポート課題集2013(心理・教職編)』p. 160～161

【平成23年度以降入学者へ】

- ・「介護実習 登録カード」の提出で、「介護実習事前事後指導」と「介護技術」の2科目のスクーリング申込となります。
- ※「スクーリング申込はがき」による「介護技術」の申込は不要です。
- ・受講料は2科目分となり20,000円となります。

※『レポート課題集2013(心理・教職編)』p. 157～163を熟読し、詳細を確認しておいてください。

※開講日時・会場等の詳細は『試験・スクーリング 情報ブック2013』でご確認ください。

卒業者アンケートより(3)

3月卒業者のアンケートから、「オンデマンド・スクーリングを利用してみて」「科目修了試験のための工夫点」についてお伺いしました。

【オンデマンド・スクーリングを利用してみて】

- ・旅費の節約になり、時間も有効に使え、とても良いツールだと思います。
- ・学校で先生の生の講義を受けるのが一番楽しいけれど、仕事等で予定が調整できない時は、非常に役に立った。
- ・震災の時など実家に戻ったりもしたので、どこでも学べた。
- ・自宅でゆっくり受講することができて、よく理解できた。
- ・最初はどのように受講すればいいか分からなかったが実際に利用してみると利用しやすかった。
- ・不明点は何度でも見れるので良かった。
- ・一人で学習するより、理解しやすかった。オンデマンド・スクーリングの講座がもっと増えると良いと思います。

【科目修了試験のための工夫点】

- ・レポート、資料の再読。過去問から予想問題を作り（何パターンか）、自力解答する。
- ・科目ごとに過去問から学習し、短くまとめておく。試験までそれを読みかえす。
- ・今までの科目修了試験の課題をわり出し、それについて調べ書き出し、メモを作成して覚えた。
- ・あらかじめ論述の内容を作成しておく。

※ p. 16, 22にも、卒業者アンケートを掲載しております。